

日産車体株式会社

2023年度 第2四半期決算説明

(2024年3月期)



2023年11月

決算サマリー

当社グループを取り巻く環境は、エネルギー価格・原材料価格の高止まり等、引き続き先行き不透明な状況が続いているが、半導体不足に起因する一部の部品供給問題の影響等を受けた前年同期と比べ生産活動は回復した。

このような環境において、台数増加の影響等により、増収・増益となった。

売上台数

主に「AD」や「NV200バネット」等の商用車が増加したことで、前年同期と比べ18.6%増加の71,769台

売上高

台数増加の影響等により、146億円増加の1,455億円

営業利益

15億円増加の4億円

経常利益

13億円増加の6億円

親会社株主に帰属 する四半期純利益

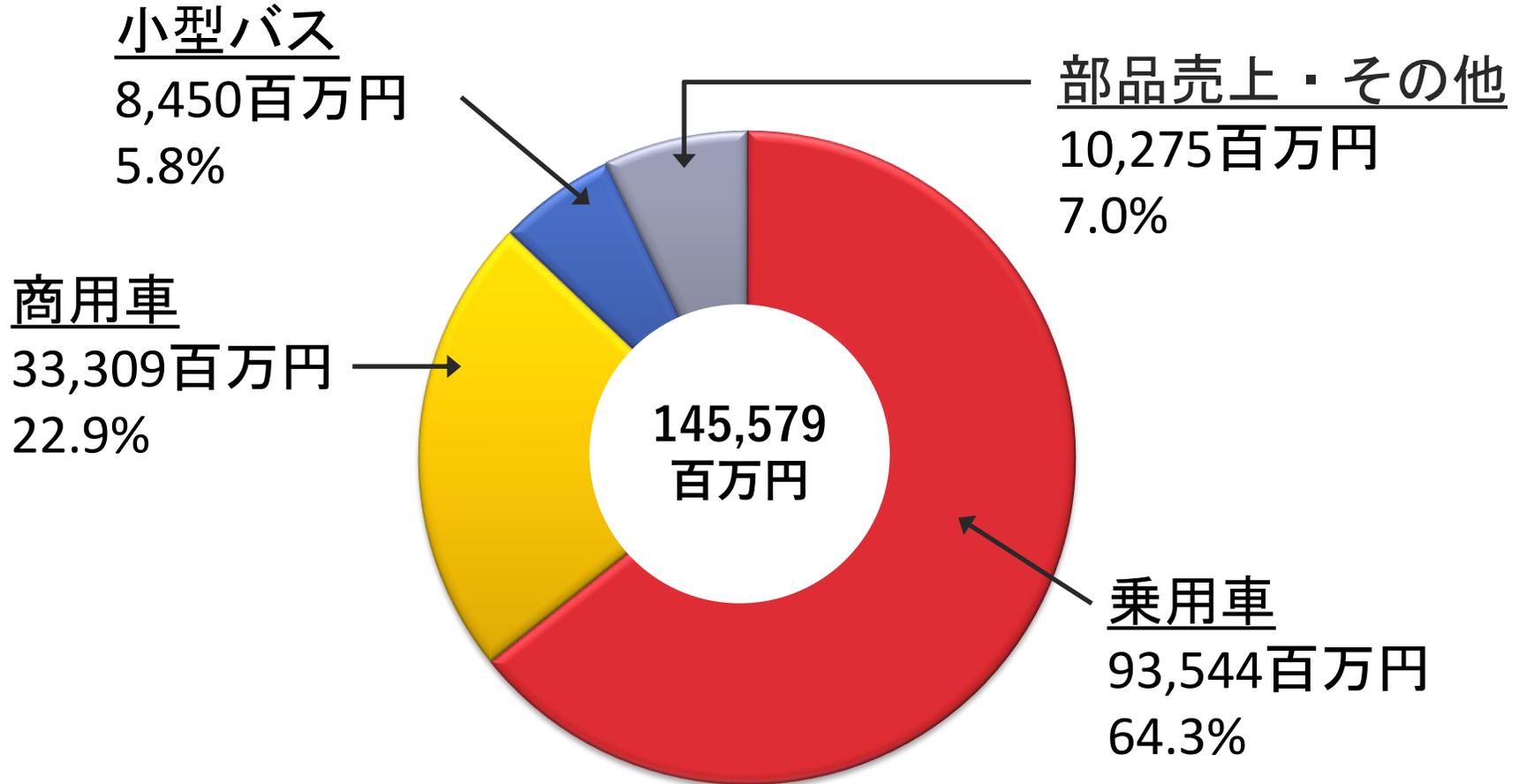
9億円増加の4億円

業績ハイライト

単位:百万円

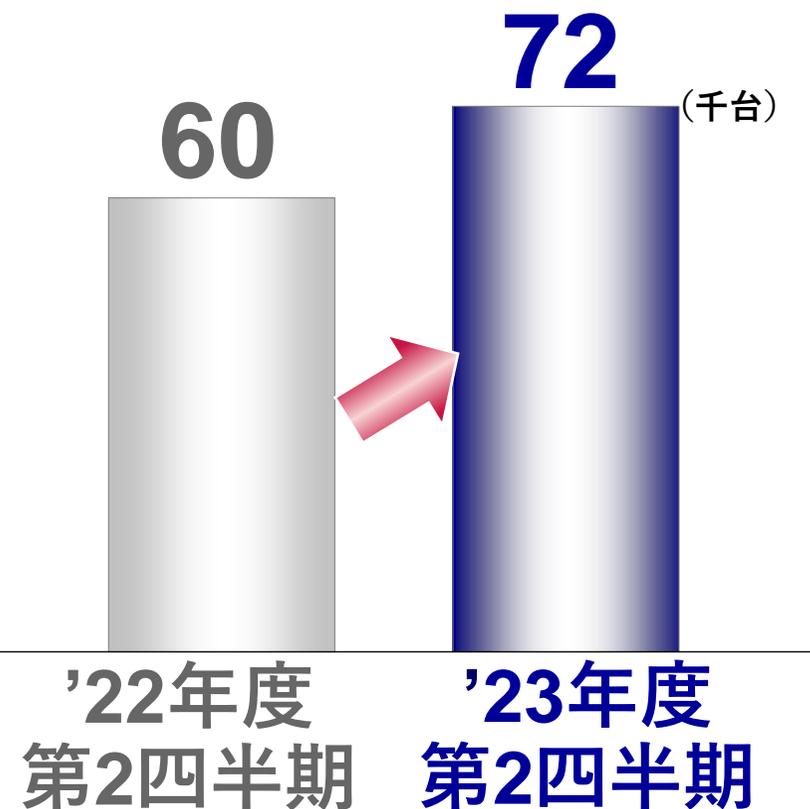
	2022年度 第2四半期 (2022/4~9)	2023年度 第2四半期 (2023/4~9)	増減額(率)		通期計画
売上高	130,945	145,579	14,634	11.2%	307,900
営業利益	▲ 1,040	488	1,528	—	2,000
経常利益	▲ 633	695	1,328	—	2,400
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲ 544	414	958	—	1,100

製品別売上高構成比



売上台数

「AD」や「NV200バネット」等の商用車が増加したことで、前年同期と比べ18.6%増加の71,769台

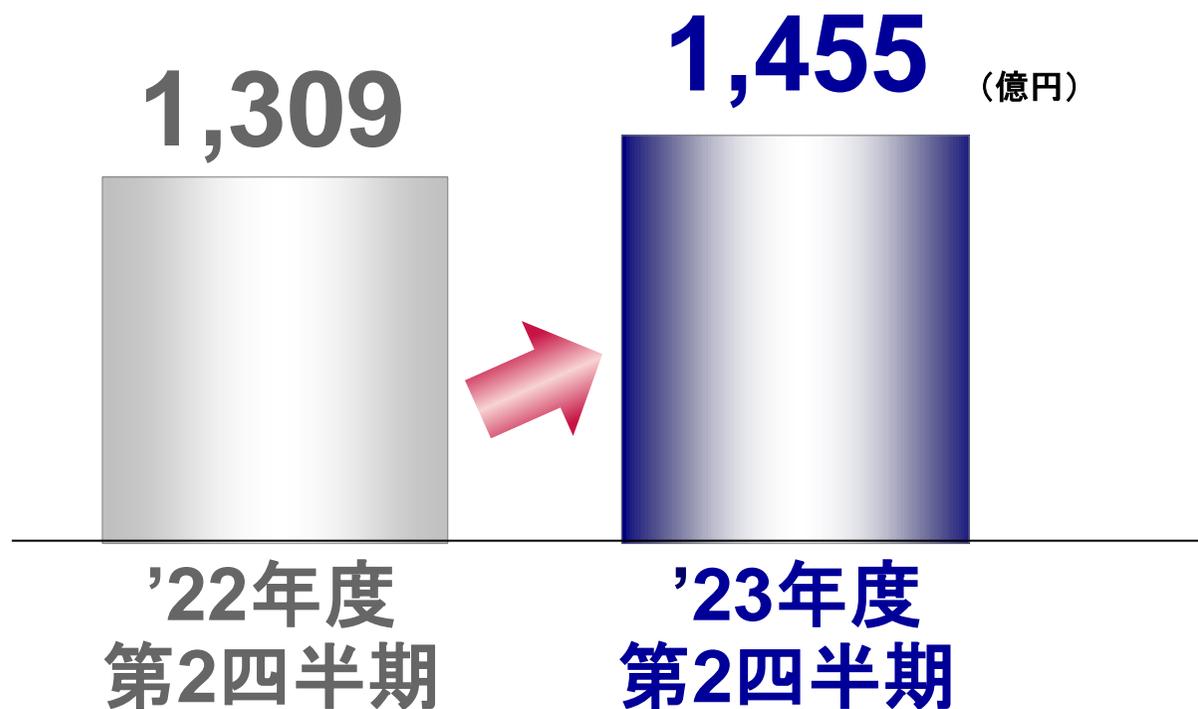


(千台)

	前期実績	当期実績	増減率
乗用車	38	37	-3.9%
商用車	18	29	62.8%
小型バス	5	6	34.5%
合計	60	72	18.6%

売上高

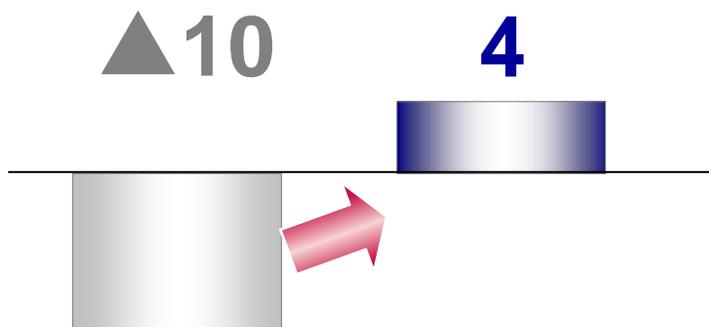
台数増加の影響等により、146億円増加の1,455億円



営業利益／経常利益

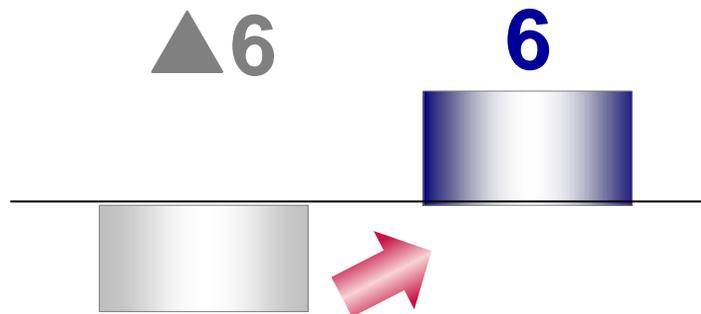
営業利益は15億円増加の4億円
経常利益は13億円増加の6億円

営業利益 (億円)



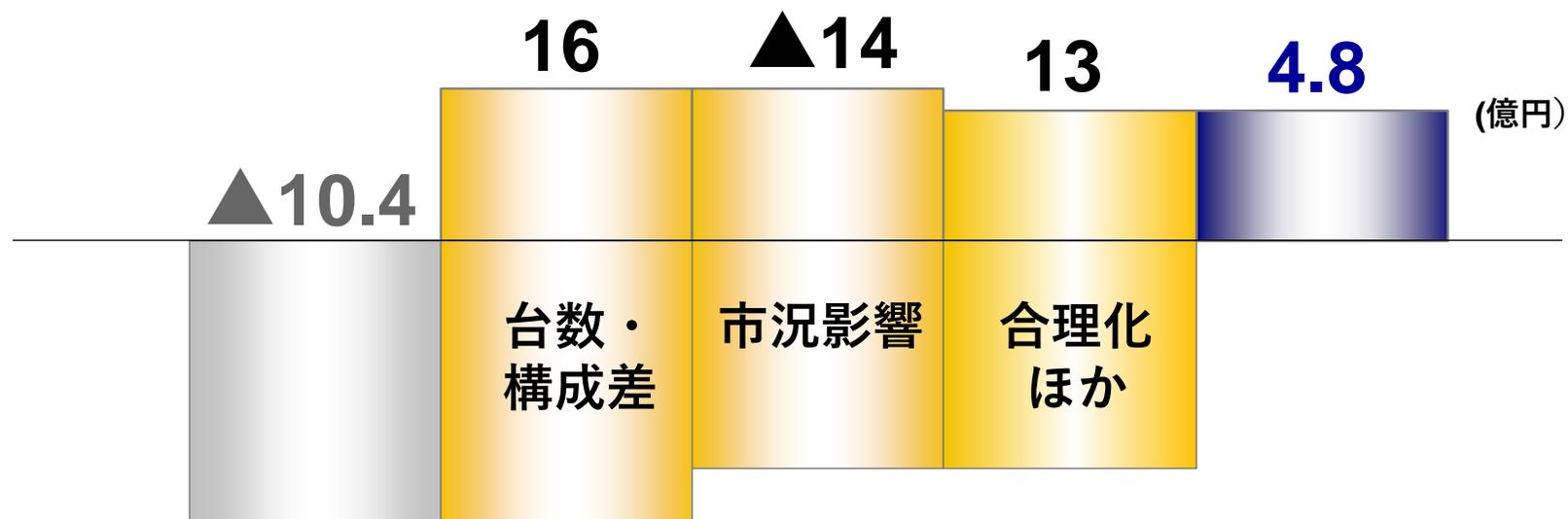
'22年度 第2四半期 '23年度 第2四半期

経常利益 (億円)



'22年度 第2四半期 '23年度 第2四半期

営業利益の増減要因

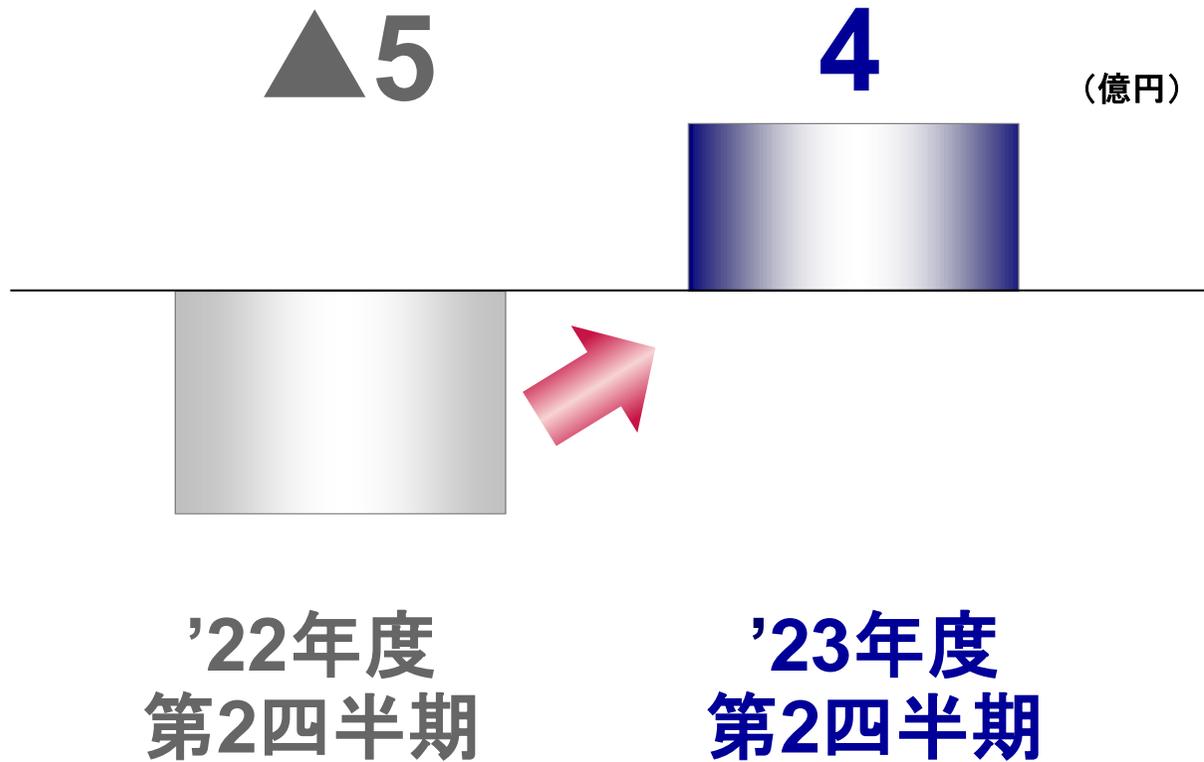


'22年度
第2四半期

'23年度
第2四半期

親会社株主に帰属する四半期純利益

9億円増加の4億円



株主還元

安定配当を継続する基本方針のもと、2024年3月期は年間13円を予定

■ 中間配当金 ■ 期末配当金

